



企業からの最新の一押しの製品・情報をキャッチアップ!

VOL. 3

森村商事株式会社  
サーテック MMC  
ジャパン株式会社

SurTec水系洗浄剤

森村商事株式会社は1876年創業を開始し昨年140周年を迎えた。以来長きにわたり海外貿易に積極的に取り組んでいる。セラミックス原料をはじめ樹脂素材、金属素材、化成品原料、電子／半導体、航空／宇宙分野までさまざまな原材料を取扱っており『知材を追求する新専門・複合商社』というビジョンに基づき積極的に営業活動を展開している。

表面処理業界においては、2008年にサーテック MMC ジャパン株式会社に出資し、日本における総代理店として水系洗浄剤、各種めっき薬品及び化成処理剤の販路拡大を目指し営業活動に邁進している。

SurTec International GmbH（以下サーテック社）は家庭用消費財老舗メーカー、ユニリーバ社の工業用洗浄剤部門よりMBOにて分離独立し、ドイツ・ツインデンベルグで1993年に生産を開始した総合表面処理薬品メーカーで世界25カ国に直営拠点を

持ち、その他50カ国の代理店に製品を供給しているグローバル企業である。サーテック社は、2000年にドイツのフロイデンベルグ社の傘下となり、そのグループ企業の一員として更に幅広く世界展開を進めている（図1）。

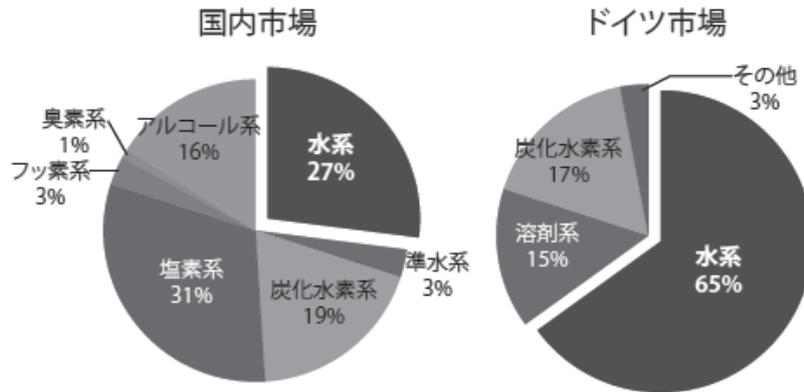
欧州洗浄剤市場における水系洗浄剤の普及率は65%以上に達し、年々増加しているが、日本では未だ約27%と低い状況である（図2）。

日本においては主に炭化水素系、溶剤系が多く使用されており、それぞれのメリットはあるものの、消防法での危険物としての管理面の取り扱いの難しさなど環境面での課題もあり、今後水系洗浄剤への転換が期待されている。

サーテック社はお客様のご要望に沿った独自の製品作りをモットーとしており、洗浄性能が高く、長寿命で環境に配慮された製品を提供している。素材・油の種類、素材へのアタック度に応じて最適な



図1 サーテック社グローバルネットワーク



参考文献) 経済産業省H20年度工業用洗浄剤市場調査報告書

図2 水系洗浄剤市場グラフ

ビルダーと界面活性剤を数多くの製品群より選定し、お客様に最適な製品の組み合わせを提案できるシステムが好評を得ており、製品群は数百種類に及ぶ。

環境面への配慮と性能面の優位性から、サーテック社の水系洗浄剤の需要は欧州の大手メーカーを中心に、日本市場でもシェアが徐々に高まっている。

### サーテック水系洗浄剤の一押しポイント

- ・ 2液タイプ (ビルダー・界面活性剤)
  - ⇒ 素材や汚れに合わせたビルダーと界面活性剤の最適な組み合わせが可能
  - ⇒ 洗浄能力の長期化によりランニングコストを低減
- ・ 一次防錆効果
- ・ 油汚れの再付着防止
- ・ 中性でも高い洗浄能力を発揮
- ・ インヒビター効果

一般的な洗浄剤は、ビルダーと界面活性剤を1液タイプとして提供していることが多く、容易に使用できる反面、一方の成分の消耗に合わせて洗浄剤の更新が必要となる。

これに対して、サーテック社の洗浄剤はビルダーと界面活性剤をそれぞれ別々に管理・補給するため、洗浄能力の低下を抑え、洗浄剤寿命を延ばすことができる。

サーテック社では、自動車産業、航空機産業、光学機器などの市場を中心に、あらゆる分野に対応した洗浄剤を開発、紹介している。

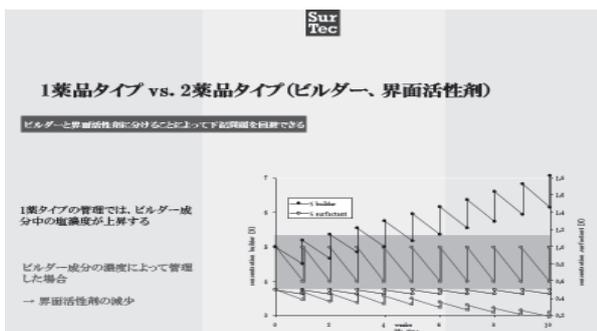


図3

森村商事株式会社  
機能性化成部品部 部長 高村 勇  
〒105-8451 東京都港区虎ノ門 4-1-28  
虎ノ門タワーズ オフィス  
TEL: 03-3432-3510 (代) <http://morimura.co.jp/>  
[takamura@morimura.co.jp](mailto:takamura@morimura.co.jp)  
[s-katsuta@morimura.co.jp](mailto:s-katsuta@morimura.co.jp) (勝田秀吾)

サーテック MMC ジャパン株式会社  
常務執行役員 営業統括 早川 直彦  
〒104-0033 東京都中央区新川 1-6-11  
ニューリバータワー  
TEL: 03-3537-6888 <http://www.surtec.jp/>